

失敗しないインプラント治療とは

メディケア歯科クリニック茅ヶ崎

インプラント小冊子

【前章】～歯のことでお悩みの方へ～

－はじめに－

はじめまして。メディケア歯科クリニック茅ヶ崎 院長の虫賀(むしが)雄一郎です。

この小冊子を見られた方の中には、インプラントにするか悩んでいる方、インプラントってどういうものなのかを知りたい方、いろいろいらっしゃるかと思います。

特にインプラントを検討されている患者様にとっては、どういう基準で歯科医院を選べばいいのかよく分からないのが当然だと思います。

突然ですが、私の母はずっと入れ歯で悩まされていました。

私が歯科大学に入った頃、母の口の中をはじめてチェックしたところ、奥歯が全くありませんでした。ずっとあるものだと思い込んでいたのですが、驚いたことに数年前からこの状態で放置していたそうです。

でも当時の生活を振り返ってみると仕方がなかったかもしれません。

家のローンもまだ20年以上残っていましたし、息子・娘の学費も生活費もいろいろありました。母も朝から晩まで、3件の仕事を掛け持ちしていました。

それをみた私は、大学の野球部の部活を辞め、アルバイトを増やし、1週間で貯めた7万円を持って『このお金で歯医者さんに行って！！』と母に渡したのを昨日のように、鮮明に思い出します。

でもなかなか入れ歯の痛みや違和感になじめず、ずっと苦労していました。

『私が歯科医師になったら、必ず母を楽にしてあげたい！！』

『食事でも苦労させない・そういう歯科医師になろう！！』と決意しました。

そんな母も、私自身がインプラントを行い、今ではしっかり食事が摂れるようになり、顔の筋肉も戻ってかなり若返りました！！

そのインプラントについてお話する前に、まず知って頂きたいことがあります。

それは失ってしまった歯を取り戻すには、**3種類の方法**があるということです。

残念ながら全てが同じ結果になりません。それぞれ利点・欠点があります。

私が歯科医として大切にしていることは、

「患者様にとって、何が最善の治療法なのか！」

可能性のある治療法を全て提案し、患者様と治療法について話し合っ決めていくことです。

家を建てる時の設計段階に似ていますね。

インプラントをしたいけれど、不安で悩んでいる方にインプラントの素晴らしさや安全性を知って頂きたいという思いが、この小冊子を書き始めて理由です。

けれども、インプラントの押し売りをしたわけではありません。

その方にとっての最善の方法がインプラントとは限らないからです。

手にとって頂いたあなたには、他の治療法やインプラントのデメリットも知って頂き、失った歯を補うには、いろいろな方法があることを知って頂きたい。

そして**ご自身に合った最善の治療法を**みつけてほしい。

これが私の本当の願いです。

私はあなた様に、生涯にわたり自分の歯で美味しく食事をし、いつまでも健康でいて欲しいと願っています。

多くの方に読んで頂き、いつまでも健やかで幸せな人生を送って頂きたいと願っています。

少しでもあなた様のお役に立てれば幸いです。

2010年12月 メディケア歯科クリニック茅ヶ崎 虫賀 雄一郎

— 失った歯を取り戻すために —

治療法には、「入れ歯」・「ブリッジ」・「インプラント」の3つがあります。

それでは、それぞれの特徴を簡単に説明致します。

一つ目は「**入れ歯**」についてです。

患者様ご自身で取り外すことができ、ほとんどの方に対応できます。

他の方法と比べると、治療期間が短く、保険を適用する場合は治療費を抑えることができます。

入れ歯を作った後、ブリッジやインプラントに変えることもできますので、仮歯として使用することもできます。

その反面、いくつかのデメリットもあります。

まず一番に、健康な歯の状態と比べると、**噛む力が極端に弱くなってしまいます**。

物を噛むとき、歯には70～100Kgの力が加わりますが、入れ歯になると20Kg程度しか力が入りません。そのため固い物が噛めなくなってしまいます。

二番目に、**違和感**が出ます。

歯ぐきで支えるため、構造上ご自身の歯よりもかなり大きくなってしまいます。

三番目に、入れ歯は健康な歯に留め金(バネ)を掛けて固定するため、金具を掛けた歯は負担がかかり傷みやすく**虫歯や歯を失う原因**になります。

二つ目は「**ブリッジ**」です。

抜けた歯の両わきの歯を削り、人工の歯を被せる方法です。

保険適応のものもあります。また、保険適応外にはなりますが、審美性を重視する方にも対応でき、固定式なので「入れ歯」と比較すると固いものが噛めるのが特長です。

デメリットもいくつかあります。

まず最大の欠点は、**歯を削らなければならない**ということです。

そのため支えとなる歯に負担がかかります。

虫歯の原因や歯の根元の痛みの原因となり、将来的に歯を失うこともありえます。また、**平均寿命が7～8年**という統計学的なデータが出て明らかになっています。健康な歯と同じような白い被せもの（セラミック）は、保険適応外になってしまうため、かなり高額になってしまいます。

そして三つ目は「**インプラント**」です。

インプラントとは、失った歯の部分に歯の根に相当する部分を補い、骨となじませて、上から人工歯を固定させる方法です。

まず、デメリットとしては、**外科手術を伴う**（侵襲は歯を抜く程度です）ことと**保険が適応できない**ことです。

メリットについては、

一番のメリットは、**健康な歯を削らずに済む**ことです。

また、**強い力で噛むことができるようになる**ため、第二の永久歯とも呼ばれています。

「咬合崩壊」をくい止める最良の方法だと私は考えております。

実は1本の歯を失うところから、噛み合わせの不調和は開始してしまっています。ちょうどドミノが倒れていくのをイメージして頂ければと思います。

見た目も自然で、自分の歯と同じように噛めるので、今まで辛い思いをしてきた方が喜んで下さる姿を見ると、私自身も素晴らしい技術だと改めて感じております。

【失敗しないインプラント治療のために】

インプラント治療を行なっている歯科医院はたくさんありますが、その技術には大きな差があります。技術レベル、使用する設備の質も大事です。中でも最も強調して言いたいことは、最終的に治療の成功に導くのは患者である皆様です。

ですので、最高のパートナーとしての歯科医院を選ぶことが大切なのです。

ポイント1 【インプラント治療本数が年間100本程度あること】

一般的なインプラント医が自らの技術を保ち続けるためには、症例数が年間100本程度していることが一つの基準となります。

時間的な関係上、慌しくならないようにバランスよくオペをするためには、年間300本程度までが良い治療をできる上限と考えております。

したがって、症例数、年間100～300本程度がよいインプラント医の一つの基準ではないでしょうか？

ポイント2 【CTをきちんと撮影していること】

CT撮影なしでインプラント治療を行なうことは避けるべきだと考えています。

ポイント3 【一般外科処置が行なえること】

埋まっている親知らずの抜歯や、歯周外科治療は外科治療の基本です。外科的な知識・技術が少ないにも関わらず、インプラントを行なう医院はリスクが高いと考えます。

【ステップ・流れ・期間】

抜歯を伴う場合)

抜歯

↓

↓ 2～3ヶ月、骨が治癒するのを待ちます。

↓

オペ

↓

↓ 1. 5～2ヶ月、骨となじむのを待ちます。状態により4ヶ月以上のときもあります。

↓

土台の型採り

↓

土台装着＋仮歯装着（オペから2～3ヶ月で、噛めるようになります。）

↓

かぶせものの型採り

↓

かぶせものの装着（オペから2. 5～4ヶ月で、本物のかぶせで噛めるようになります。）

↓

定期的なメンテナンス

抜歯を伴わない場合)

オペ

↓

↓ 1. 5～2ヶ月、骨となじむのを待ちます。状態によって4ヶ月以上のときもあります。

↓

土台の型採り

↓

土台装着＋仮歯装着（オペから2～3ヶ月で、噛めるようになります。）

↓

かぶせものの型採り

↓

かぶせものの装着（オペから2. 5～4ヶ月で、本物のかぶせで噛めるようになります。）

↓

定期的なメンテナンス

【インプラントのお悩み解決Q&A】

Q治療期間はどのくらいかかるのでしょうか？

2. 5ヶ月～4ヶ月
(インプラントを埋入した部位によって差があります)

Q入院は必要ですか？

入院は必要ありません。処置当日にお帰り頂けます。

Q仕事は休まないといけませんか？

特別必要はありません。
次の日も会社に行かれる方ばかりです。

Q術後に食事はできますか？

普通の食事を摂って頂いて大丈夫です。

Q術後に歯みがきはしてもいいのですか？

手術部位に歯ブラシを当てなければ大丈夫です。

Qどのくらいもちますか？

処置後は定期的なクリーニング(歯周病のメンテナンス)と噛み合わせのチェックをすることにより、ほぼ半永久的にもちます。

Q年齢制限はありますか？

20歳くらいからであれば(あごの骨の成長が完成する年齢)、基本的にどなたでも治療を受けることができます。

年齢の上限はありません。93歳でされた方もいらっしゃいます。

Qインプラント治療ができない場合は？

20歳未満の方(あごの骨の成長が完成していないため)

定期的にメンテナンスに来院されない方

重篤な骨粗しょう症の方

重篤な糖尿病の方

透析を行なっている方

Qインプラントのオペ時間はどのくらいですか？

お口のクリーニング→局所麻酔→オペ→休憩

を含めると1.5～2時間程度です。

(実際のオペ時間は30分程度です)

Q痛みや腫れは出るのですか？

痛みや腫れはほとんどありません。

もしあったとしても鎮痛剤で十分しのげます。

【おわりに】

歯医者さんって、痛くて怖くて嫌なイメージですよ。私自身も、事実歯医者になるまではそうでした。

驚くことに、**現代は痛みや恐怖について患者様に感じさせずに治療ができる時代になっています。**

当院では、通常の保険診療の中でも麻酔のやり方一つでかなり痛みを感じさせずに治療することが可能です。

「インプラント治療に興味がある」「ちょっと話を聞いてみたい」という方、是非、当院までご相談下さい。もちろんカウンセリングは無料です。

あなた様とよく話し合い、あなた様にとって最も適した治療法を提示させていただきます。

メディケア歯科クリニック茅ヶ崎 院長

虫賀 雄一郎(むしが ゆういちろう)
おとめ座・O型・9月20日生まれ
趣味: 仕事、インプラントの勉強会、
見知らぬ街並みを歩くこと